

2012-A			
国際機関名 (英語略称):		国際船舶データベース監督委員会(EQUASIS SC)	
英文名称:		European Quality Shipp-ing Information System Supervisory Committee	
種 別		国連(事務局)	国連(基金・計画) <u>国連専門機関</u> その他
【所管官庁担当局課・室名】:国土交通省海事局安全政策課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 本機関は、船舶に関する種々のデータを公表し、透明性を高めることにより、海上安全及び海洋環境の保全を促進することを目的として、主要海事当局間の取り決めにより設立されたもの(本部:ポルトガル)であり、2000年から暫定運用を開始している。我が国は、主要海運造船国としての責務から、本システムの運営を決定する監督委員会のメンバーとして、平成14年度から分担金の支払いを開始した。 本システムは、国際海事機関(IMO)の委員会にあわせ、年に2回ほど監督委員会を開催し、我が国を含む国際的要請に応え、運営方針を決定している。			
【当該国際機関の財政(2012年予算)】			
当該年度の総収入額: 507,038EUR			
当該年度の総支出額: 497,233EUR			
次年度への繰越額: 9,805EUR			
会計検査機関名: Panel of External Auditors, Comptroller and Auditor General of India (現在の構成員の出身国: インド)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2012年のもの)】			
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%) (注)
1位	日本	52	11.1 %
2位	欧州海洋安全庁(EMSA)	52	11.1 %
3位	英国	52	11.1 %
4位	ノルウェー	52	11.1 %
5位	スペイン	52	11.1 %
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2012年のもの)】			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数	0 人	当該機関全体の職員数	1 人
うち幹部以上	うち 0 人	及び邦人職員が占める率	0 %
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称		職 員 氏 名	備 考
【注: 当該国際機関の会計年度】 当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱いについては暦年となっている。			